

2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション 上場取引所 東

コード番号 9466 URL https://www.e-aidma.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)蛯谷 貴

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務 経営管理部長 (氏名) 中川 強 TEL 076-439-7880

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2, 795	△6.1	110	△12. 1	132	△13.8	80	△3.9
2022年3月期第2四半期	2, 976	11.8	125	53. 8	153	59. 7	83	630. 9

(注)包括利益 2023年3月期第2四半期

66百万円 (△27.4%)

2022年3月期第2四半期

92百万円 (15.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	6. 15	_
2022年3月期第2四半期	6. 40	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	4, 686	3, 188	68. 0
2022年3月期	4, 771	3, 196	66. 9

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,188百万円 2022年3月期 3,193百万円

2. 配当の状況

2. 60 307 77 70						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
2022年3月期	_	4. 50	_	5. 50	10.00	
2023年3月期	_	8. 50				
2023年3月期(予想)			_	4. 50	13. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上記	高	営業和	引益	経常和	川益	親会社株主 する当期		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6, 200	1.4	300	28. 3	300	4. 6	200	219. 4	15. 29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2023年3

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	13, 520, 000株	2022年3月期	13, 520, 000株
2023年3月期2Q	440, 991株	2022年3月期	440, 991株
2023年3月期2Q	13, 079, 009株	2022年3月期2Q	13, 079, 009株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提となる 条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお業績予想の前提となる 条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性 的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、長期化した新型コロナウイルス感染症拡大の影響から個人 消費の持ち直しが若干見られたものの、激化するロシア・ウクライナ情勢を背景とした原料費の高騰に加え、急 激な円安が進行するなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

また、当社グループの主たるクライアントである流通小売業界においても、新型コロナウイルス感染症の影響に起因する販売促進活動の自粛傾向が依然として継続しており、コロナ禍以前の水準への回復には至っておりません。

このような状況の中、当社グループにおいては、前連結会計年度より継続して、流通小売企業を対象とした販売促進支援サービスの営業展開を推進するだけでなく、流通小売業界におけるデジタルシフトへの対応として、オールメディアプロモーション支援にも注力しており、今後も新たな販売促進支援先の開拓とデジタル領域におけるメディアソリューションサービスの開発営業を進めるとともに、業務の効率化、生産性の改善にも合わせて取り組んでまいります。

当社グループでは、長引く新型コロナウイルス感染症の影響を受けておりますが、引き続きスピード感を持ち、具体的なソリューションを提供していくことで企業価値向上に向けて取り組んでまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,795,157千円(前年同四半期比6.1%減)、営業利益は110,242千円(前年同四半期比12.1%減)、経常利益は132,055千円(前年同四半期比13.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は80,410千円(前年同四半期比3.9%減)となりました。

なお、当社グループの事業は統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産の額は、前連結会計年度末に比べ84,642千円減少し、4,686,575千円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が116,125千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ75,875千円減少し、1,498,458千円となりました。これは主に電子記録債務が13,946千円、買掛金が45,204千円、長期借入金が20,754千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の額は、前連結会計年度末に比べ8,766千円減少し、3,188,117千円となりました。これは主に利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い80,410千円増加した一方、配当金の支払いにより71,934千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想については、2022年5月13日に公表いたしました予想から変更はありません。 なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、新型コロナウイルス感染症に起因する広告市場への影響など今後の様々な要因により予測数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 213, 403	2, 270, 431
受取手形、売掛金及び契約資産	763, 131	647, 005
仕掛品	45, 581	52, 171
原材料	4, 389	4, 555
その他	57, 420	39, 299
流動資産合計	3, 083, 926	3, 013, 464
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	183, 047	184, 767
構築物(純額)	17, 299	16, 205
工具、器具及び備品(純額)	32, 167	27, 764
土地	245, 938	245, 938
有形固定資産合計	478, 452	474, 676
無形固定資産		
ソフトウエア	69, 696	75, 260
のれん	357, 415	346, 746
その他	108	101
無形固定資産合計	427, 221	422, 108
投資その他の資産		
投資有価証券	581, 625	564, 360
関係会社株式	30, 000	30,000
関係会社出資金	3, 762	3, 762
敷金	34, 183	34, 032
繰延税金資産	76, 691	87, 153
その他	55, 355	57, 018
投資その他の資産合計	781, 617	776, 326
固定資産合計	1, 687, 291	1, 673, 111
資産合計	4, 771, 218	4, 686, 575

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	21, 166	335
電子記録債務	310, 948	297, 002
買掛金	376, 706	331, 501
短期借入金	166, 000	370, 000
1年内返済予定の長期借入金	231, 508	41, 508
未払金	73, 210	51, 873
未払費用	52, 968	71,658
未払法人税等	-	66, 595
賞与引当金	20, 000	18,000
その他	152, 536	101, 448
流動負債合計	1, 405, 045	1, 349, 924
固定負債		
長期借入金	161, 008	140, 254
その他	8, 280	8, 280
固定負債合計	169, 288	148, 534
負債合計	1, 574, 334	1, 498, 458
純資産の部		
株主資本		
資本金	513, 680	513, 680
資本剰余金	463, 680	463, 680
利益剰余金	2, 401, 782	2, 410, 258
自己株式	△200, 086	△200, 086
株主資本合計	3, 179, 056	3, 187, 532
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14, 077	584
その他の包括利益累計額合計	14, 077	584
新株予約権	3,750	
純資産合計	3, 196, 883	3, 188, 117
負債純資産合計	4, 771, 218	4, 686, 575

(2)四半期連結損益及び包括利益計算書(第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	2, 976, 691	2, 795, 157
売上原価	2, 345, 243	2, 149, 957
売上総利益	631, 448	645, 199
販売費及び一般管理費	506, 060	534, 957
営業利益	125, 387	110, 242
営業外収益		
受取利息	13	20
受取配当金	2, 492	2, 795
投資事業組合運用益	2, 817	6, 533
助成金収入	21, 984	10, 377
為替差益	_	1, 281
その他	1, 051	1, 340
営業外収益合計	28, 359	22, 349
営業外費用		
支払利息	524	533
為替差損	80	-
その他	_	4
営業外費用合計	605	537
経常利益	153, 141	132, 055
特別利益		
新株予約権戻入益	_	3, 750
特別利益合計		3, 750
特別損失		•
臨時休業等による損失	3, 331	_
特別損失合計	3, 331	_
税金等調整前四半期純利益	149, 809	135, 805
法人税、住民税及び事業税	68, 402	57, 291
法人税等調整額	$\triangle 2,253$	△1,897
法人税等合計	66, 148	55, 394
四半期純利益	83, 661	80, 410
(内訳)		,
親会社株主に帰属する四半期純利益	83, 661	80, 410
非支配株主に帰属する四半期純利益	<u> </u>	, <u> </u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8, 554	$\triangle 13,492$
その他の包括利益合計	8, 554	△13, 492
四半期包括利益	92, 215	66, 917
(内訳)		-,
親会社株主に係る四半期包括利益	92, 215	66, 917
非支配株主に係る四半期包括利益		

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

減価償却費 58, 285 のれん償却額 10, 669 受取利息及び受取配当金 △2, 505 投資事業組合運用損益(△は益) △2, 817 新株予約権戻入益 — 助成金収入 △21, 984 為替差損益(△は益) 80 支払利息 524 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) △20, 186 1 棚卸資産の増減額(△は増加) △11, 939 △	35, 805 27, 741 10, 669 \$2, 816 \$6, 533 \$3, 750 10, 377 \$1, 281 533
減価償却費 58, 285 のれん償却額 10, 669 受取利息及び受取配当金 △2, 505 投資事業組合運用損益(△は益) △2, 817 新株予約権戻入益 - △ 助成金収入 △21, 984 △ 為替差損益(△は益) 80 △ 支払利息 524 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) △20, 186 1 棚卸資産の増減額(△は増加) △11, 939	27, 741 10, 669 42, 816 46, 533 43, 750 10, 377 41, 281
のれん償却額 10,669 受取利息及び受取配当金 △2,505 投資事業組合運用損益(△は益) △2,817 新株予約権戻入益 - 助成金収入 △21,984 為替差損益(△は益) 80 支払利息 524 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) △20,186 1 棚卸資産の増減額(△は増加) △11,939 △	10, 669 42, 816 46, 533 43, 750 10, 377 41, 281
受取利息及び受取配当金	22, 816 26, 533 23, 750 10, 377 21, 281
投資事業組合運用損益(△は益) △2,817 新株予約権戻入益 - 助成金収入 △21,984 為替差損益(△は益) 80 支払利息 524 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) △20,186 1 棚卸資産の増減額(△は増加) △11,939 △	26, 533 23, 750 10, 377 21, 281
新株予約権戻入益	3, 750 10, 377 1, 281
助成金収入 △21,984 △ 為替差損益(△は益) 80 △ 支払利息 524 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) △20,186 1 棚卸資産の増減額(△は増加) △11,939 △	10, 377 1, 281
為替差損益 (△は益) 80	1, 281
支払利息 524 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) △20,186 1 棚卸資産の増減額(△は増加) △11,939 △	
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加) △20,186 1 棚卸資産の増減額 (△は増加) △11,939 △	533
棚卸資産の増減額 (△は増加) △11,939 △21,939	
	16, 125
仕入債務の増減額(△は減少)	6, 585
	79, 982
	2,000
	36, 940
	40,606
利息及び配当金の受取額 2,505	2,816
利息の支払額 △524	$\triangle 533$
法人税等の支払額又は還付額(△は支払) △129,669	4, 520
	12,630
営業活動によるキャッシュ・フロー 24,213 1	60, 041
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(△は増加) 196,400 ∠	3,605
	11,028
有形固定資産の売却による収入	524
	17, 776
投資事業組合からの分配による収入 2,242	3,804
その他 76	151
	27, 929
財務活動によるキャッシュ・フロー	
,	04, 000
短期借入金の返済による支出 △227,579	_
長期借入れによる収入 100,000	_
	10, 754
	71, 934
	78, 688
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	53, 422
現金及び現金同等物の期首残高 1,485,065 1,66	,, 122
現金及び現金同等物の四半期末残高 1,588,734 1,7	87, 869

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日) 当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) 当社グループは、統合型販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。